

令和9年度着任青森県藤崎町地域おこし協力隊募集に係る 活動内容（ミッション）

次のミッション1～2のうち、いずれかのミッションについて活動を行っていただきます。

<ミッション1> 地場産品のPRや販路開拓等で誘客する活動

藤崎町は農業を基幹産業として、りんごや米、ニンニクなど高品質な農産物づくりに力を入れています。

平成27年度より農産物を使用した新商品開発支援を実施し、「新たな食の魅力創生事業」として町の農産物等を活用した商品開発や健康・機能表示食品などの新たなチャレンジをした加工食品の開発支援に取り組み、これまで累計31事業者・80商品（令和7年度末時点）が町の新たな商品として開発されました。

平成30年度から「届けます、ふじさき品質」をスローガンに食×農×観光で地域発信をするべく、既存の産直施設を食と観光の拠点施設「ふじさき食彩テラス」として整備し、良質でクオリティの高い地場産品（ふじさき産品^{*1}）の販売やPR、また町への誘客の拠点としても機能しています。また、旧校舎を利活用し、令和6年度にふじさき産業文化交流施設「リンゴカ」を、令和8年度には循環型農業×カフェ×学びの場「ふじさきアクアポニックスタウン」を整備し、農福連携にて藤崎町の新たな特産品としてきのこ栽培やアクアポニックス農法による野菜・ハーブ栽培等にも取り組んでいるところです。

しかし、開発支援などを支援しているものの、その先のPRや販路開拓などについて支援しきれておらず、せっかくのふじさき産品を県内外のより多くの方々へ届けたいという思いがあります。

そこで、ふじさき食彩テラスやリンゴカ、ふじさきアクアポニックスタウン、地元農家等と連携し、ふじさき産品を通じて藤崎町の知名度・認知度の向上及び誘客を促す人材を募集します。

<主な活動内容>

- ① 各種団体、地元農家等と連携した地場産品PRによる誘客イベントの企画・運営
- ② 県内外物産イベント等の企画・運営及び出店サポート
- ③ SNSによる情報発信 など

※エントリーシート作成の際には上記内容を踏まえたうえで、具体的な活動内容等について記載ください。

<活動の流れ>

■ 1年目（既存イベントをサポート及び継承開催しながら町を知り、新規イベント企画等の検討など）

- ・町内各種団体や地域住民、農家等とのつながりづくり
- ・既存イベントのサポート対応及びイベント継承開催
- ・新規イベント企画の検討
- ・SNSでの情報発信 など

■ 2年目（ブラッシュアップした既存イベントの共催運営、新規イベントの企画・運営など）

- ・既存イベントをさらに改善した内容や新規イベントの企画・運営
- ・SNSでの情報発信
- ・卒業後を視野に入れ、必要な情報収集や資格取得活動 など

■ 3年目（地域協力活動をしなが、卒業後の定住に向けた活動など）

- ・既存イベントをさらに改善した内容で企画・運営
- ・2年目に実施した新規イベントをブラッシュアップしたイベントの企画・運営
- ・SNSでの情報発信
- ・卒業後の定住に向けた起業準備または就職活動 など

～地域イベント実践例（先輩隊員の動き）～

- ・ふじさき食彩テラスと連携し、レシピコンテストや季節イベントを開催
- ・地元農家やJAと連携し、にんにく収穫体験イベントを開催
- ・リンゴカと連携し、町内イベント出店サポート
- ・首都圏での物産イベント時の出店サポートや代理販売
- ・ふじさき産品を紹介するショート動画の作成・発信 など

※上記事例について、各隊員が自身の活動ミッションに絡めながら、各種団体等と連携してイベント開催を行っています。

<ミッション2> 地域貢献(地域課題解決)をしなが持ち前のスキルで起業する活動

藤崎町では、地域おこし協力隊をきっかけに藤崎町へ移住いただいた方に、協力隊卒業後も地域に定住していただくことを望んでいます。

ただし「藤崎町で暮らし続けるために、なにを生業にするのか？」は協力隊にとって大きなテーマであり、協力隊活動の3年目には、協力隊卒業後の自立に向けた基盤づくり等も大きなミッションとなります。

このミッションは「企画提案型のフリーミッション」であり、基本的に地域貢献の要素があれば協力隊からの企画は自由に実践できます。

ぜひ、自身のスキルを存分に発揮して、地域貢献をしなが生業づくりも進められる仕組みを追求してください。

地域で暮らし続けるための効率的な活動運営を藤崎町では応援します。

～地域貢献と起業活動を両立する例～

<先輩隊員の動き>

- ・行政書士としての依頼を獲得するために、新商品開発の相談に乗りながら各種許認可取得の手続きをサポートする。
- ・ふじさき産品プロモーションの一環として、実家の農家のブドウを使用した新メニュー開発をパティシエとともに取り組み、首都圏への売り出しを図る。
- ・グラフィックデザイナーやイラストレーターとしてのスキルをPRするために、藤崎町のプロモーション媒体の制作に必要なデザインワークに協力する。

<その他一般的な動き>

- ・まちの暮らしやすさを高めるため、住民交流を促進するサードプレイスの創出・運営を行う。
- ・宿泊施設のない地域で誘客や交流人口増加を促すため民泊やゲストハウスの運営に取り組む。
- ・地域で活躍する協力隊の受け皿を拡大するため、協力隊募集や活動支援のコーディネートを行う中間支援組織を構築して運営する。
- ・行政の実施するイベントや事業運営を請け負って実施する企画会社を設立して経営する。
- ・地域経済の活性化に向け、地域に新たな仕事を生み出すためのインキュベーションを行う仕組みや場所（新業態を試験営業できるチャレンジショップの運営等）を創出し運営する。

以上が藤崎町の地域おこし協力隊募集に係る活動内容（ミッション）です。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。